

第39回管理ゼミ開催

会員限定

※要申込
参加費無料

インフレ時代の 管理組合経営

2026年7月19日(日)

13時30分～16時30分

ちよだプラットフォームスクエア 506会議室

物価上昇や世界情勢の変化により、マンション管理もデフレ時代とは大きく違う対応が必要になっています。特に築年数の古い住宅ではライフラインの老朽化が深刻で、費用不足による相談も増えています。インフレ時代に必要な知識を学び、無駄のない工事や運営を一緒に考えていきましょう。

第一部

インフレ時代の無駄のない
設備工事の考え方

講師 設備設計施工

大寺 伸宏氏 おおでら のぶひろ

第二部

インフレ時代の管理組合経営

講師 マンション管理士

飯田 勝啓氏 いいだ かつひろ

お問い合わせ
参加申込/相談予約はこちらへ
TEL/FAX 03(5820)2152
info@kanri-kumiai.jp



一般社団法人
マンション管理組合支援センター
(都内連絡先) 〒101-0031 千代田区東神田2-8-7共信ビル
<http://kanri-kumiai.jp>

ためになるブログ更新中! セミナー・イベント情報あります。



主催：一般社団法人マンション管理組合支援センター TEL090(3500)6038

※マンション管理組合支援センターとは管理組合活動の支援を目的に管理組合会員で構成された団体です

インフレ時代の管理組合経営

ついこの前まで「デフレの時代」だったのが、昨今では円安や緊迫した世界情勢による原油や諸物価の高騰、さらには金利上昇など、大きく様変わりしていることは、皆さんも肌で感じていることと思います。

これら「インフレの時代」に見られる徴候は企業や家計ばかりでなく、マンション管理の世界にも大きく影響しています。長く続いた「デフレの時代」に慣れきってしまった意識や対応は皆さんにも共通することではないでしょうか。日常管理や大規模修繕への対応など時代の変貌の中で、管理組合の運営はどのようにしていけばよいのでしょうか。

「デフレの時代」から「インフレの時代」に入り、管理組合として意識を変える必要があることや注意しなければならないことが色々あります。加えて「インフレ時代」の管理組合運営はデフレ時代よりも舵取りが格段に難しくなっています。この難しい時代における管理組合運営は、もはや管理組合経営と言っても過言ではありません。今回のセミナーでは「インフレ時代」の管理組合経営について一緒に考えていきましょう。

また日本の集合住宅も築40年越えの住宅が増えライフライン（給排水設備）に問題を抱える住宅の相談が増えています。

新築当時の長期修繕計画には美観を維持する外壁、屋上防水等の建築大規模修繕工事の予算は計上されているが設備の予算は計上されていない事が多く、工事を必要とする時期に修繕積立費が無く、しかたなく借入と修繕積立費の値上げと想定外の資金難になる管理組合様の相談が急増しています。

ライフラインの維持は集合住宅の重要な課題です。ライフラインの維持にもインフレの影響は大きく、数年前の約1.5倍まで高騰しています。

こんなインフレの時代だからこそライフラインの工事について基本的な知識を学びムダの無い工事について皆様と一緒に考えていきたいと思っています。